

第3次計画

基本理念	施策	主な取組内容
市民及び市が互いの役割を理解し、対等な立場で、自主性・自立性をもって活動し、協力してまちづくりに取り組むこと	1 意識醸成と人材育成	市民や市職員、企業の市民参画・協働の必要性に対する意識醸成を図ります。 新たな担い手を育成するとともに、気づきや意識改革を促し、多様な活動を行う人材育成に取り組めます。
	2 市民が参画しやすい環境づくり	市民参画・協働の推進のために情報発信を中心とした環境整備に取り組めます。 課題や事例などの情報を広く共有できるよう取り組めます。
	3 協働事業の促進	課題を協働で解決できる様々な取組を生み出す仕組みを構築します。 市民活動プラザを市民活動の拠点として位置づけ、市民がより一層参画・協働できるよう取り組めます。
	4 市民活動への支援	ボランティア活動に意欲をもつ市民と活動のマッチングを行い、市民主体のまちづくり活動が広がっていくための支援に取り組めます。 団体及びその構成員が、活動を通じて充実感を得られるよう取り組めます。
	5 地域コミュニティ活動の促進	地域課題を協働で解決していけるような支援体制の確立に取り組めます。 地域コミュニティ活動の拠点施設である校区市民館を核としたまちづくりへの支援に取り組めます。
		①個人・企業等の市民協働意識の醸成 ②若い世代の市民活動への参画支援 ③市職員の協働のまちづくりに対する理解・認識の深化
		①多様なツールを活用した参画機会の充実 ②情報共有の充実
		①中間支援機能の充実 ②協働可能事業の洗い出し ③若者との協働事業の推進
		①ボランティア情報の提供とマッチング ②市民活動の継続性を高める支援 ③補助制度の見直し
		①自治会を中心とした地域コミュニティへの支援 ②地域社会を支える多様な人材によるまちづくりの推進 ③地域コミュニティ活動の拠点施設の充実

・新たに「基本目標」を設定

市民及び市の具体的な行動に結びつけられるよう、段階的なアプローチを設定。  
基本目標ごとに、施策と取り組みを整理。

第4次計画

基本理念	計画推進の視点	基本目標	施策と取り組み
市民及び市が互いの役割を理解し、対等な立場で、自主性・自立性をもって活動し、協力してまちづくりに取り組むこと	マルチパートナーシップによる多面的な協働の推進	1 きっかけづくり	協働の「きっかけ」を生み出し、担い手を育みます。
		2 環境づくり	協働の「環境」を整え、活動を力強く後押しします。
		3 つながりづくり	協働の「つながり」を創り、さらなる発展を促します。
			施策1 意識の醸成・人材の育成 ①まちづくり意識の醸成 ②まちづくり人材の育成
			施策2 情報の発信・提供 ①情報発信の強化 ②情報提供の充実
			施策1 活動の促進・継続の支援 ①自発的な活動を促す支援 ②活動継続・発展への支援
			施策2 活動基盤の整備 ①活動における拠点機能の充実
			施策1 交流の創出 ①地域における協働ニーズの把握 ②主体同士が交流する機会の創出
			施策2 協働の創出 ①主体間の橋渡し・調整機能の充実 ②主体間の連携を促すための支援